お客さま本位の業務運営にかかるFD取組状況および
ＫＰＩ実績値の公表について

０　序文

2026年10月30日

お客さま本位の業務運営にかかる取組状況および ＫＰＩ実績値の公表について

「未来への心をつなぐパートナー“農をはぐくみ地域をつなぐ”」 私たちは「農業王国ふくしま」の新たな創造に挑戦します。 くらしの豊かさと安心を追求し、笑顔のあふれる地域を未来へつなぎます。 私たちは、みなさま一人ひとりの心をつなぐパートナーの役割を誠実・確実に果たして参ります。

- 当組合は、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営にかかる取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成、「ひと・いえ・くるま・農業」の総合保障の提供を通じて地域の豊かな生活づくりにに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ＪＡ共済連）が、共同で事業運営しております。

ふくしま未来農業協同組合

Ⅰ.取組状況

1　お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

（1）信用の事業活動

【原則２本文および（注）、原則３（注）原則６本文および（注２、３、６、７）補充原則1～5本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始しております。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2026年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：1）	9 （前年度末：9）
株式型	6 （前年度末：6）	10 （前年度末：7）
REIT型	2 （前年度末：2）	3 （前年度末：3）
バランス型	13 （前年度末：11）	

※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞

ＪＡバンクのセレクトファンドは、
国内の約6,000本の中から、
ＪＡバンクが独自の基準で
長期投資に適した投資信託を厳選しました。

※商品選定の考え方：JAバンクHP
https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/

Ⅰ.取組状況

1　お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

（２）共済仕組み・サービス　[原則２本文および（注）、原則3(注)、原則６本文および(注2、3、6、7)、補充原則1～5本文および(注)]

- 当組合は、お客さまの生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して安心して備えられるよう、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
- 特に、日常生活上の賠償リスクへの意識の高まりに対応するため、自動車共済に「日常生活事故弁護士費用保障特約」を設定しております。
- 加えて、建物更生共済について、利用者の保障漏れを未然に防ぐため、自動保障となる工作物の対象範囲の拡充を行っております。
- なお、当組合は、市場リスクを有する共済仕組み（外貨建て共済等）の提供は実施しておりません。
- また、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客さまの声や共済事業に関する各種情報を相互に連携し、共済仕組み・サービス向上に取り組んでおります。

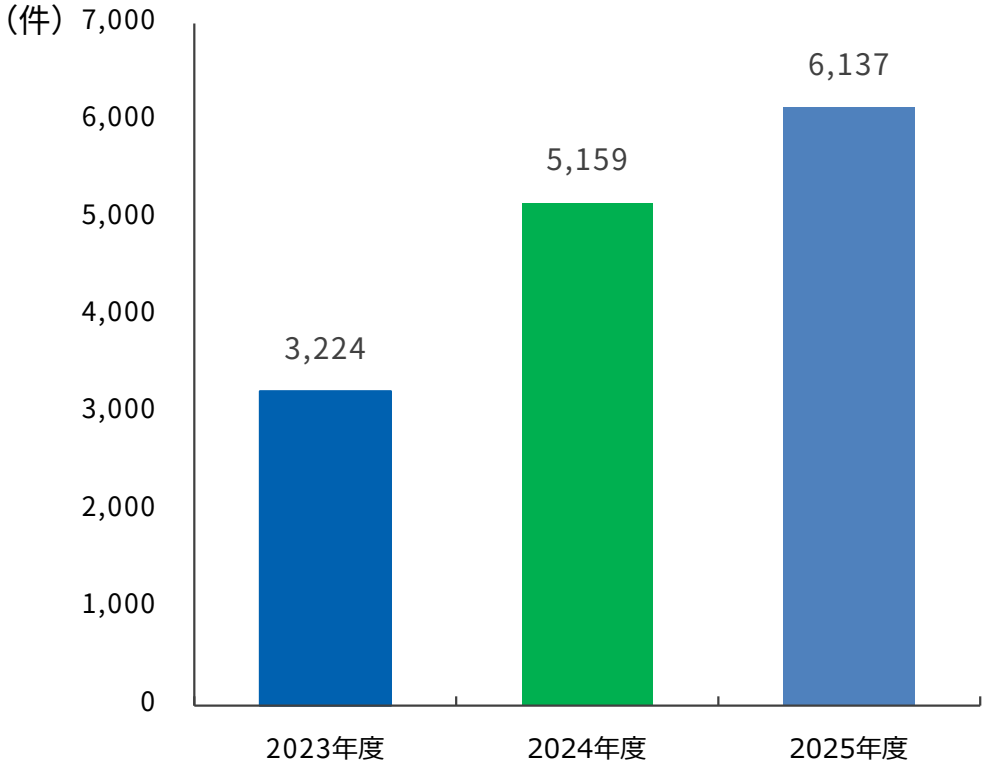
2　お客さま本位の提案と情報提供①

（１）信用の事業活動

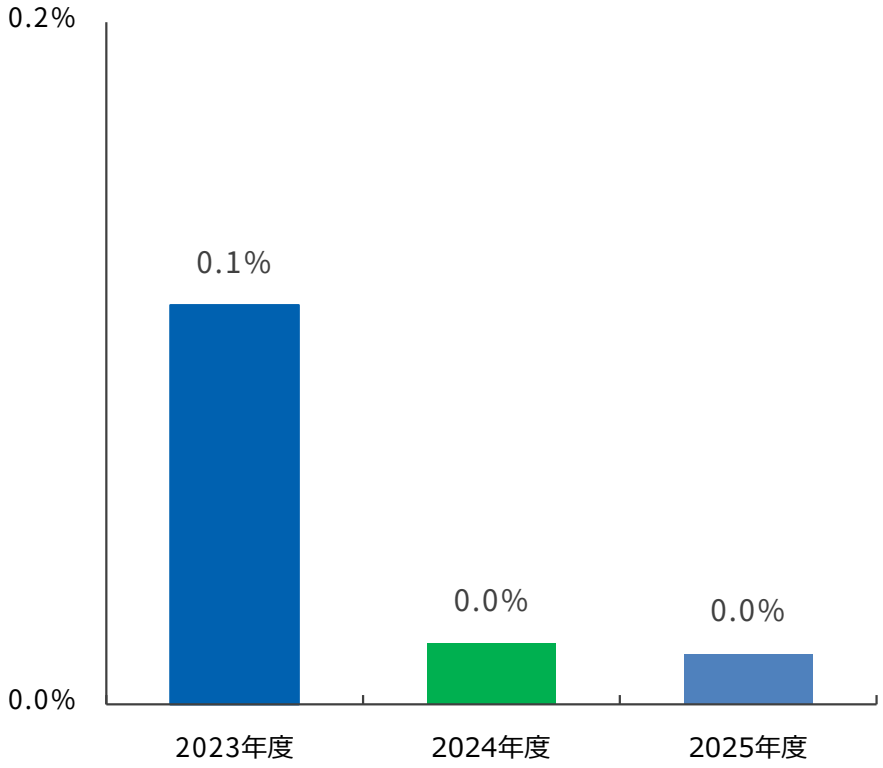
【原則２本文および（注）、原則５本文および(注１～５）、
原則６本文および（注１、２、３、４、５）】

- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客さまの比率が低下いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



Ⅰ.取組状況

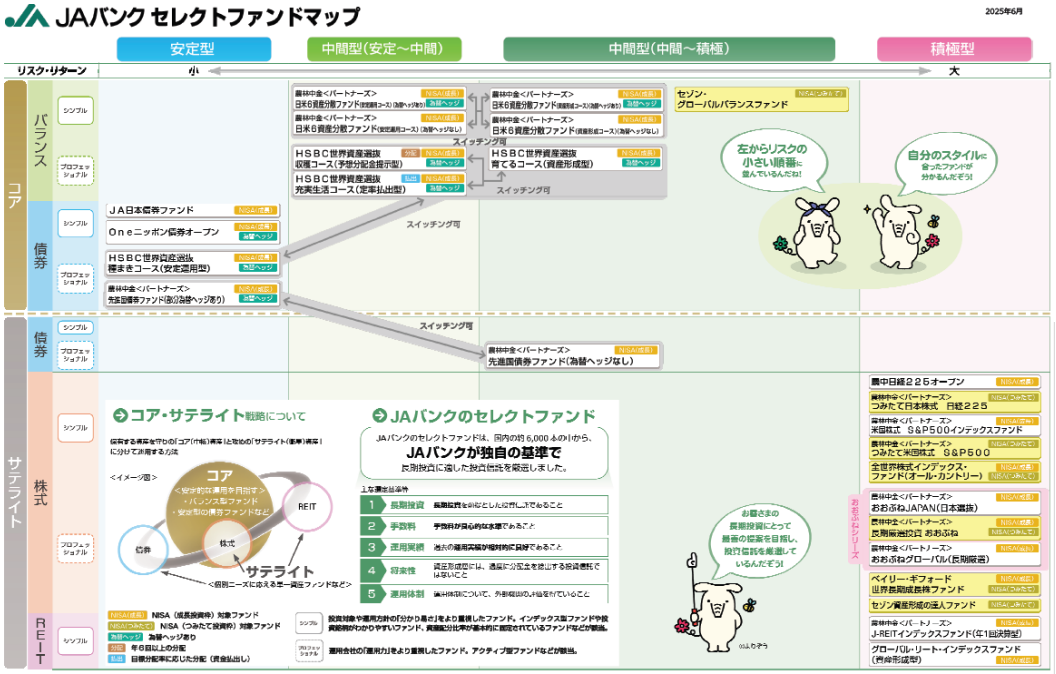
2　お客さま本位の提案と情報提供②
（１）信用の事業活動

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、２、３、４、５）】

- お客さまの皆様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、ＪＡバンクセレクトファンドマップ、ＪＡバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

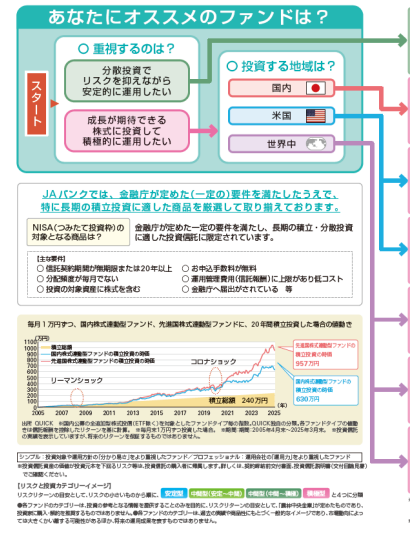












2　お客さま本位の提案と情報提供③

（２）共済の事業活動

【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、２、4、５）】

① 共済仕組み・サービスのご提案

- 共済仕組み・サービスの提案にあたっては、各種資材の活用による備えるべき費用等に関する情報提供や、タブレット端末機の試算機能等の活用による必要保障額の提案を通じて組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向を適切に把握しております。
- 組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に基づき、加入目的・ライフプラン等に応じた、最適な保障・サービスを提案しております。
- ニーズに合致したと思われる共済仕組み・サービスについては、重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。

② 情報提供

- また、お客さまに対して、公的保険制度にかかる情報提供を行っており、「公的保険説明チラシ」を活用して分かりやすく説明しております。

2　お客さま本位の提案と情報提供③

（２）共済の事業活動

【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、２、4、５）】

③ 契約締結時の対応

- 提案プランがお客さまのご意向に沿ったものとなっているかご確認いただくため、タブレット端末機等を使用した説明を行うとともに、お客さまに重要事項説明書（契約概要・注意喚起事項）をお渡しし、特にご確認いただきたい事項や注意すべき事項を丁寧かつ分かりやすく説明しております。

④ 高齢者対応

- ご高齢の組合員・利用者の方については、より丁寧に分かりやすくご説明し、ご家族も含めて十分納得、ご満足いただけるよう、ご契約時にはご家族の同席等を徹底しており、ご家族の対面による同席が困難な場合は、オンライン面談や電話等によりご家族に契約の内容を確認していただく等、きめ細やかな対応を行っております。
- なお、「共済契約のお手続きに関するご案内」をお渡しし、ご契約者さま・被共済者さまだけでなく、ご親族の方にもご安心いただけるよう努めております。

2　お客さま本位の提案と情報提供③

（２）共済の事業活動

【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、２、4、５）】

⑤ 各種手続きとアフターフォローの実施

- 各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆さまに分かりやすくご説明しております。
- 将来、ご自身によるお手続きが困難になった場合の備えとして、生命総合共済について、「指定代理請求人」にご家族を指定いただくことをご案内しております。
- 支払い請求手続きの簡素化を推し進めるなど、組合員・利用者の皆さまの利便性向上に向けて取り組んでおります。
- さらに、契約内容の確認や異動・事故受付等の各種手続きにおけるインターネットサービスやスマートフォンアプリの活用を推し進めるなど、お客さまの利便性向上に取り組んでおります。
- ご加入後も、３Q活動を通じた近況確認（共済金の請求漏れやご家族の変化等）を行うなど組合員・利用者の皆さまに寄り添った取組みを実施しております。
- なお、ご契約のお申し込みにあたり、共済掛金の他にお客さまにご負担いただく手数料等はございません。

Ⅰ.取組状況

3　利益相反の適切な管理

【原則３本文および（注）】

- 当組合では、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害すること がないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。
- 当組合では、特に利益相反が生じやすい場面でも、重要情報シート等を活用し、商品間の比較 検討を行いやすい仕組みとしております。また、月次・年次の定期モニタリングにより適切な管理を 行っております。

4　お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則７本文および（注）】

① お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- 当組合は、研修による指導や資格取得の推進を通じて、高度な専門性を有し、誠実・公正な業務を行うことが出来る人材の育成に取り組み、お客さま本位の業務運営を確立するための態勢を整えています。
- ＪＡバンクおよびＪＡ共済では、Ｗｅｂで視聴できる研修動画コンテンツを備えており、動画視聴による各職員の知識習得やスキルアップを通じて、提案力強化を行っております。

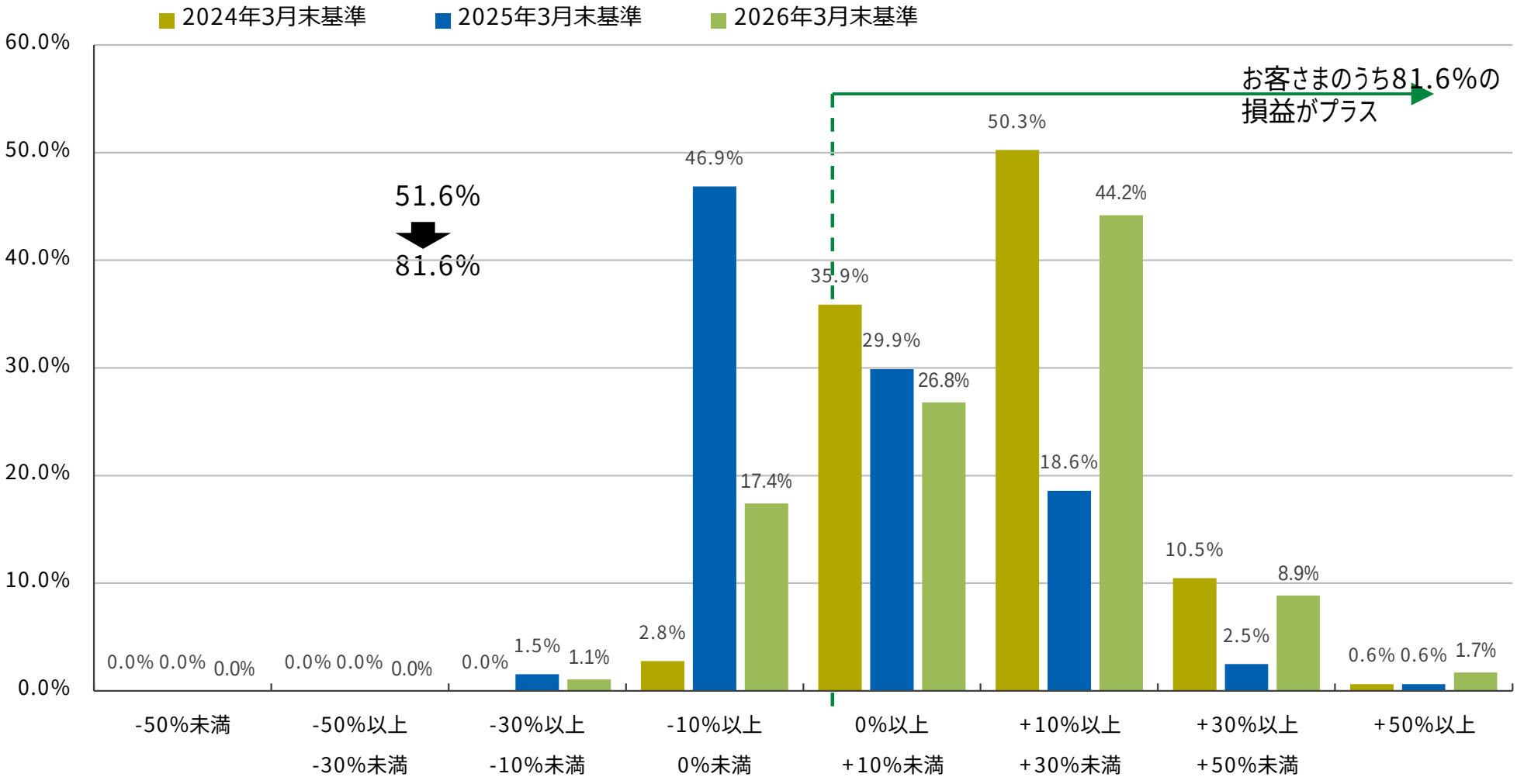
② お客さまの皆さまの声を活かした業務改善

- 当組合は、座談会等で、組合員・利用者からいただいたお問い合わせ・ご相談、ご要望、苦情等を誠実に受け止め、業務改善に取り組むとともに、お客さまに対して最適な金融商品、共済仕組み・サービスを提供できるよう、継続的に職員育成を行う態勢を構築しています。
- また、取引内容にかかる支店での毎月の自主点検や、取引にかかるモニタリングを実施し、お客さま本位の業務運営を確立するための態勢を整えています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

1　運用損益別顧客比率（投資信託）

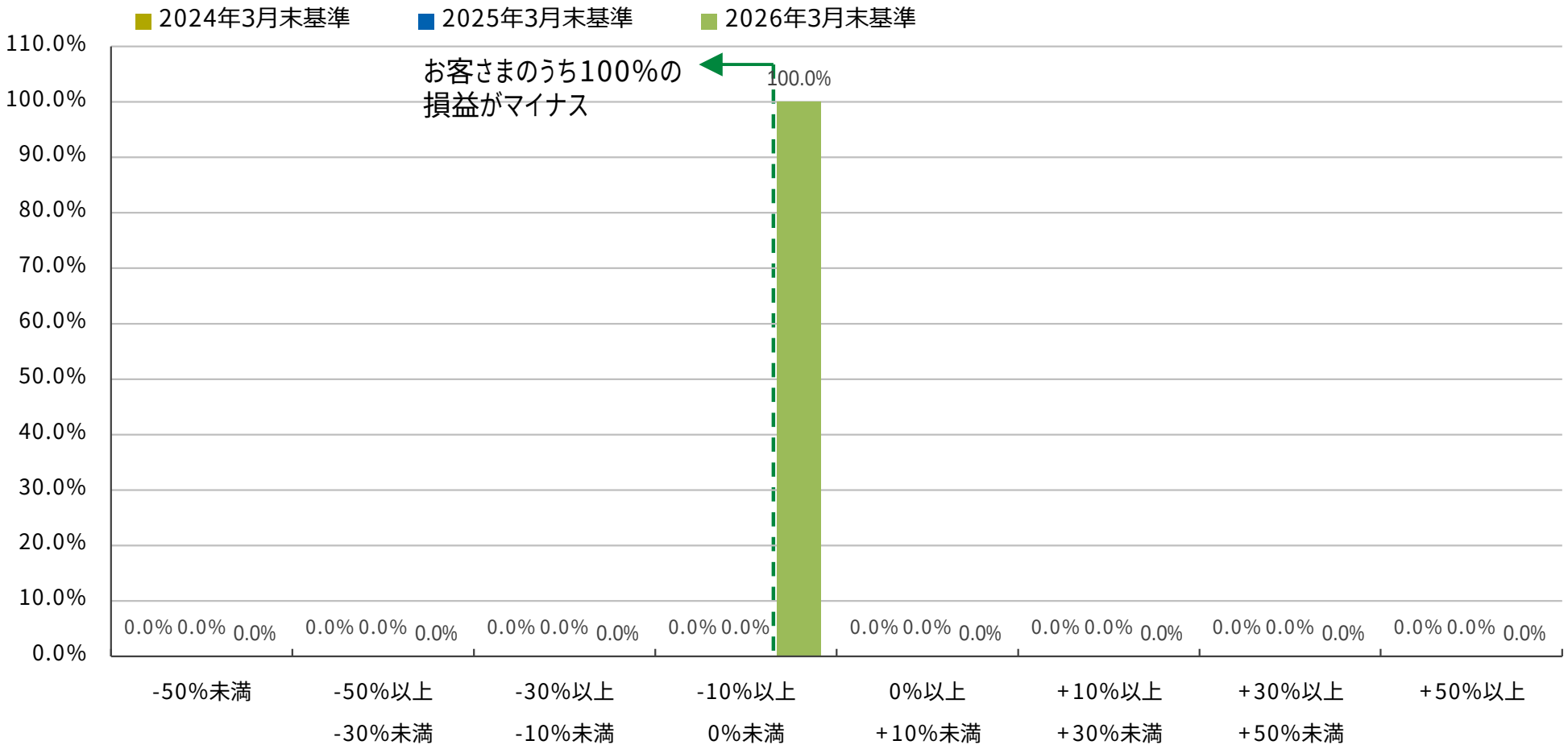
- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2026年3月末時点では全体の81.6%のお客さまの損益がプラスとなりました。



Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

1　運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2025年10月より取扱を開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、開始間もないため運用期間が短いこともあり、2026年3月末時点では全てのお客さまの損益がマイナスとなっております。継続的なアフターフォローにより、組合員・利用者の目標達成に向けて丁寧な説明・必要なサポートを実施しております。

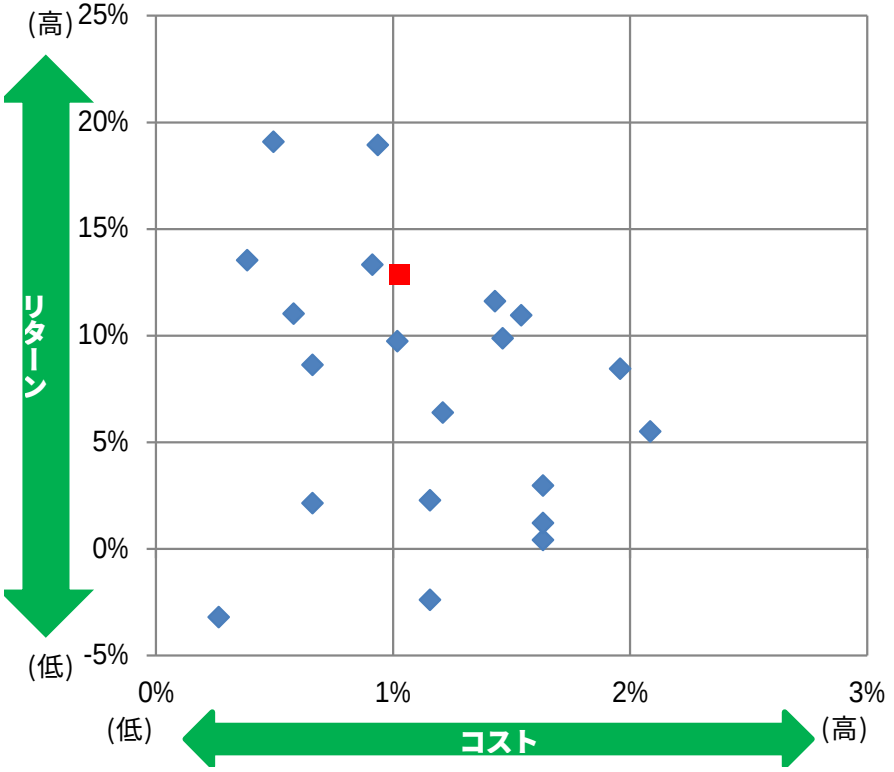


Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

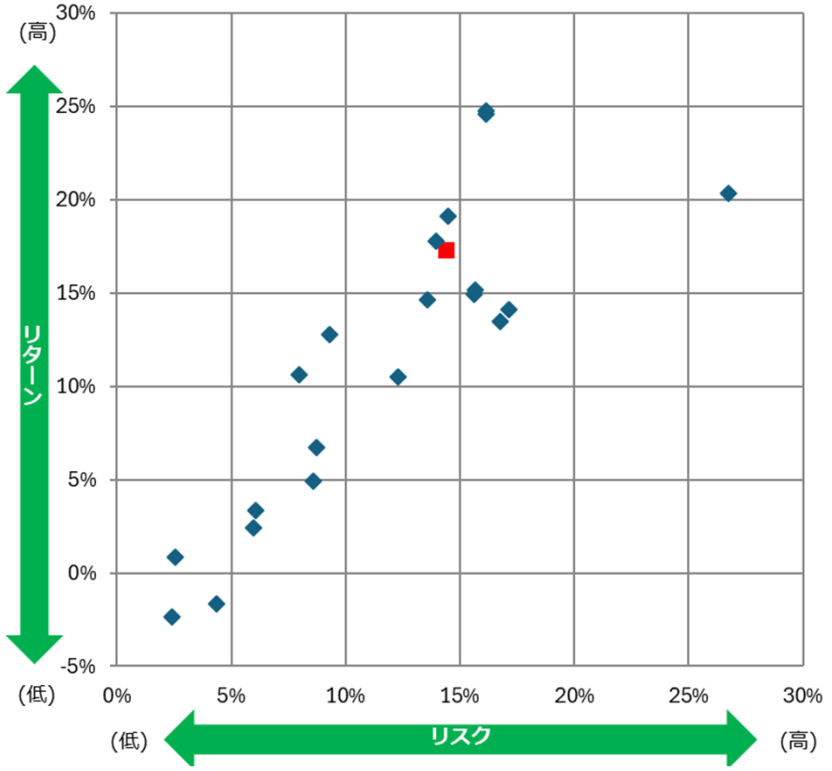
２　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）　（2026年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2026年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.03%、平均リスク14.78%に対して、平均リターンは12.83%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

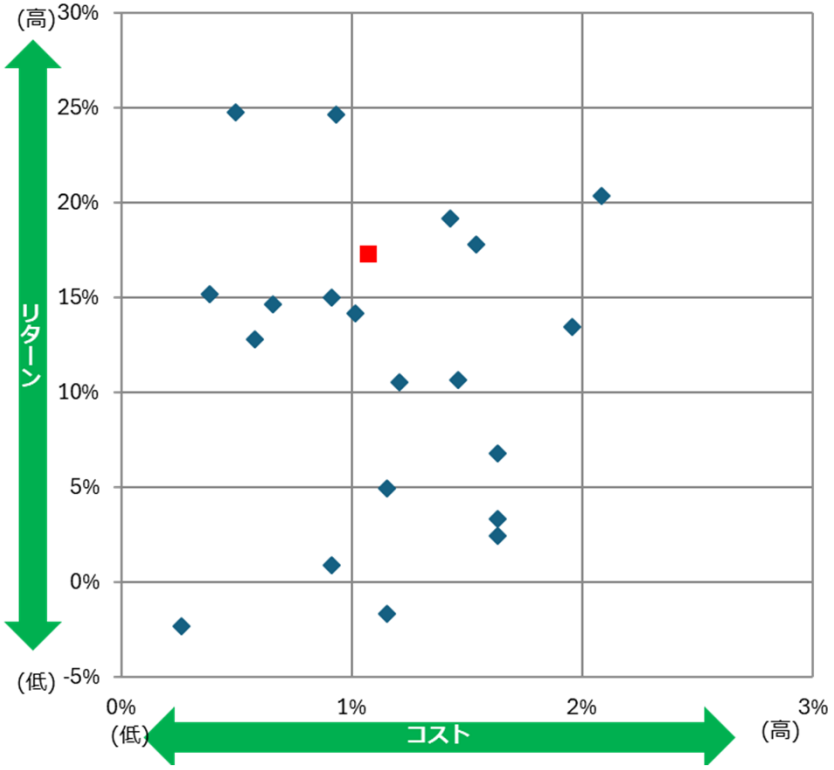


※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、16ページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

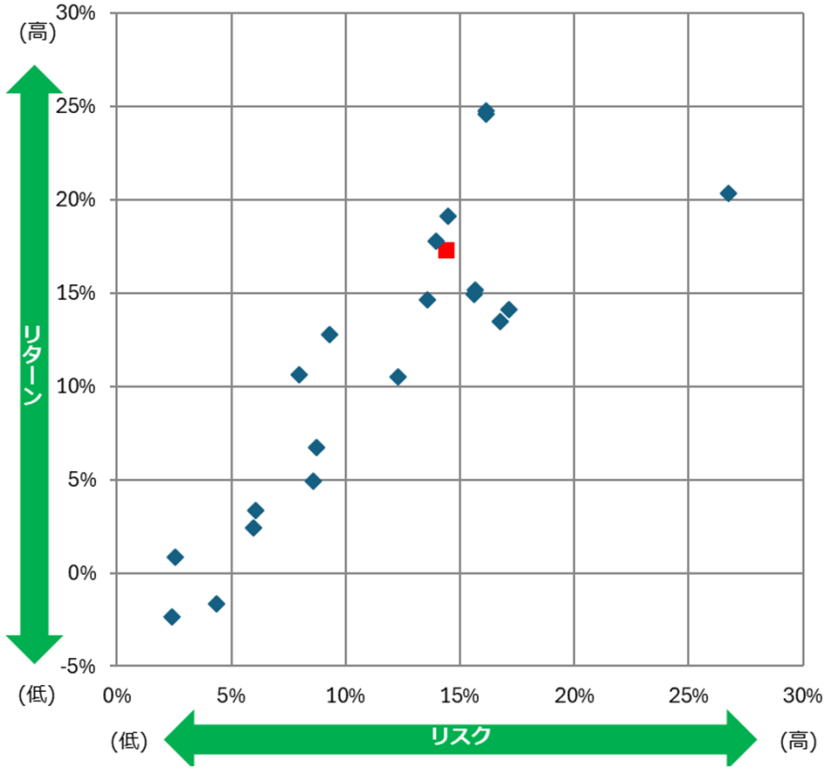
２　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）　（2025年３月末）

- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.07%、平均リスク14.39%に対して、平均リターンは17.3%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

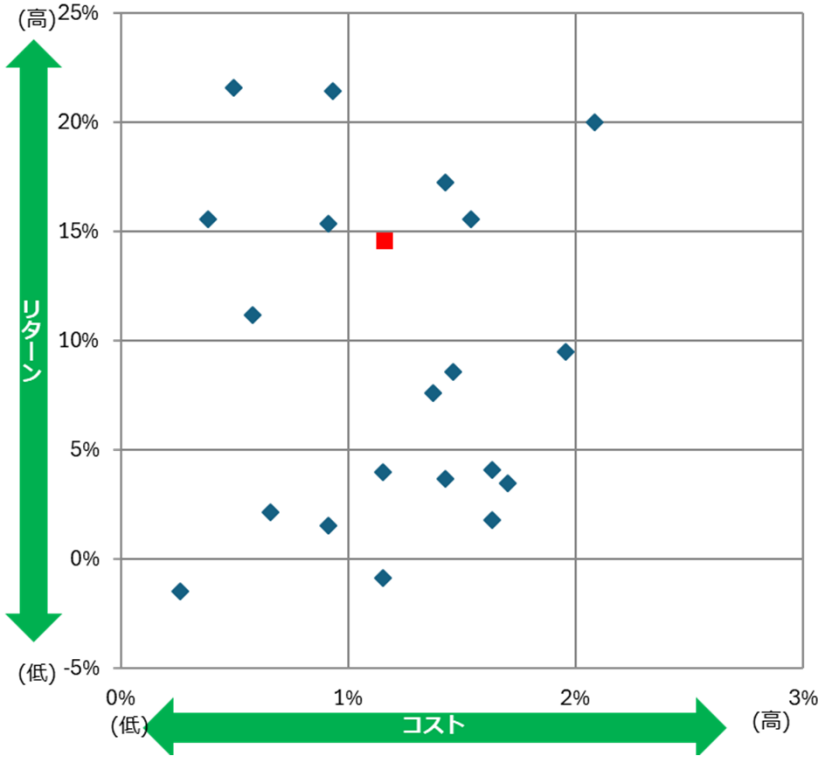


※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、17ページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

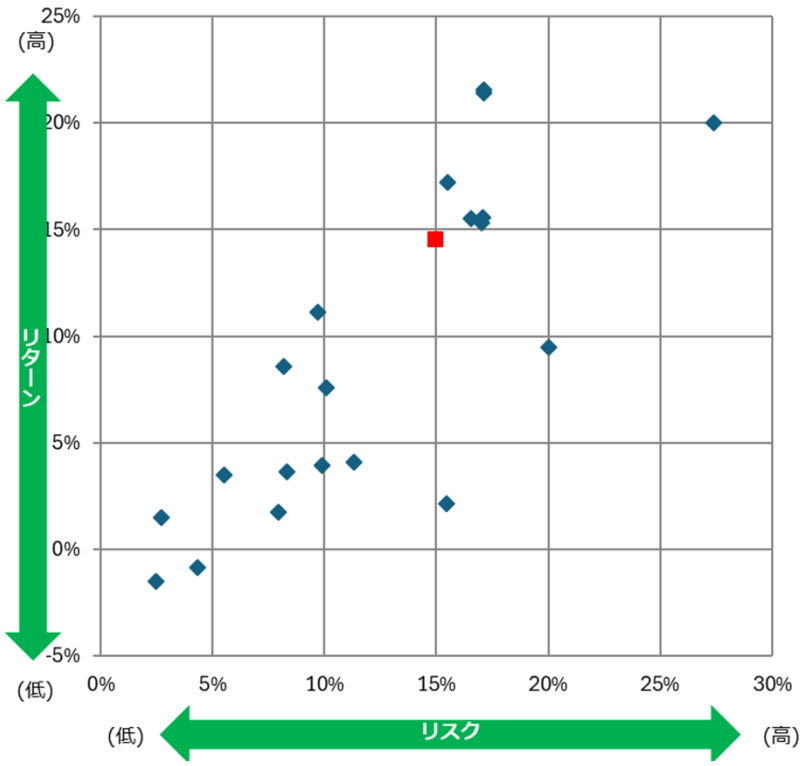
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）　（2024年３月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.16%、平均リスク14.94%に対して、平均リターンは14.54%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、18ページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

３　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2026年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	11.63%	13.63%	1.43%
2	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	18.94%	15.69%	0.94%
3	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.09%	15.70%	0.50%
4	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.33%	17.47%	0.91%
5	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.54%	17.49%	0.39%
6	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	8.63%	13.12%	0.66%
7	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	5.51%	25.75%	2.08%
8	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	8.56%	1.16%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	10.96%	13.78%	1.54%
10	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	6.40%	11.20%	1.21%
11	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.04%	9.52%	0.58%
12	ＨＳＢＣ世界資産選抜　充実生活コース（定率払出型）	HSBCアセットマネジメント㈱	0.42%	5.55%	1.63%
13	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-2.38%	4.57%	1.16%
14	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン（毎月分配型）	大和アセットマネジメント（株）	8.45%	16.32%	1.96%
15	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	2.97%	7.91%	1.63%
16	グローバル・リート・インデックスファンド（資産形成型）	大和アセットマネジメント（株）	9.75%	16.70%	1.02%
17	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.22%	5.57%	1.63%
18	Ｊ－ＲＥＩＴインデックスファンド（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.15%	10.01%	0.66%
19	グローバル・インカム・フルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	9.88%	8.49%	1.46%
20	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-3.20%	2.78%	0.26%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		12.83%	14.78%	1.03%

※ 2026年3月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は20本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

３　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）　（2025年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.14%	14.48%	1.43%
2	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.62%	16.15%	0.94%
3	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.77%	16.16%	0.50%
4	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	14.63%	13.58%	0.66%
5	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.93%	8.59%	1.16%
6	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.96%	15.62%	0.91%
7	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	10.52%	12.27%	1.21%
8	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	20.35%	26.74%	2.08%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	17.77%	13.93%	1.54%
10	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.19%	15.67%	0.39%
11	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	12.76%	9.29%	0.58%
12	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.66%	4.34%	1.16%
13	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン	大和アセットマネジメント（株）	13.46%	16.74%	1.96%
14	ＨＳＢＣ世界資産選抜　充実生活コース（定率払出型）人生１００年時代	HSBCアセットマネジメント㈱	2.42%	5.98%	1.63%
15	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	6.76%	8.71%	1.63%
16	グローバル・リート・インデックスファンド（資産形成型）世界のやどかり	大和アセットマネジメント（株）	14.15%	17.14%	1.02%
17	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	3.35%	6.05%	1.63%
18	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	0.87%	2.57%	0.91%
19	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-2.36%	2.41%	0.26%
20	グローバル・インカムフルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	10.63%	7.96%	1.46%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		17.30%	14.39%	1.07%

※ 2025年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は20本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

３　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）　（2024年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
2	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
3	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
4	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
5	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
6	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
8	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン	大和アセットマネジメント（株）	9.47%	20.01%	1.96%
9	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	19.98%	27.37%	2.08%
10	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
11	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
12	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	4.09%	11.30%	1.63%
13	グローバル・インカムフルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	8.56%	8.16%	1.46%
14	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.52%	2.73%	0.91%
15	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	3.64%	8.31%	1.43%
16	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.47%	2.46%	0.26%
17	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.75%	7.95%	1.63%
18	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	7.59%	10.06%	1.38%
19	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJアセットマネジメント（株）	3.47%	5.52%	1.71%
20	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.14%	15.44%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		14.54%	14.94%	1.16%

※ 2024年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は20本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。